

主な内容

- 第64回壬生町成人式 2～3
- デマンドタクシー“みぶまる”運行状況 4

広報

みぶ

2013

2

No.645

ゴールを目指して



新成人の門出を祝う

—— 第64回 壬生町 ——

成人式

平成25年1月13日（日）壬生中央
公民館大ホールで第64回成人式が行
われました。

成人を迎える377名のうち302
名が式に参加し、新成人で構成され
た運営委員（舩谷尚人委員長他18名）
が受付、式典の運営及びアトラクシ
ョンの企画運営を行いました。また、
今年度は中学生のボランティア13名
に新成人の受付と記念写真撮影の誘
導を補助してもらい、壬生町花の街づ
くりの会の皆さんに新成人を迎える
玄関を色とりどりのプラントで飾
っていただきました。

式典では、主催者を代表して森田
益夫副町長、来賓を代表して大島菊
夫町議会議長、佐藤勉衆議院議員、
佐藤良良議会議員から新成人に向け
たメッセージをいただきました。

また、壬生中学校、南犬飼中学校
吹奏楽部、みぶ吹奏楽団の皆さんが
国歌、町民の歌の伴奏を行い、町民
の歌斉唱は、壬生町民の歌広報大使
の松山美由紀さんの歌声に合わせて
行われました。

アトラクションでは、中学時代の
恩師からあいさつをいただき、抽選
会が行われました。最後に、記念写
真を撮影して式は終了しましたが、
会場の外では色鮮やかな着物やスー
ツ姿の参加者が近況を報告しあつた
り写真を撮りあつたりと、久しぶり
の再会を楽しんでいました。



新成人代表あいさつ

本日は、成人を迎えた私たちの門出に、このような盛大な式典を催していただきまして、誠にありがとうございます。

ただ今、壬生町長小菅一弥様をはじめ、ご来賓の皆さまから、温かいお祝いや励ましのお言葉をいただきまして、厚く御礼申し上げます。

さて、私たち新成人は、18歳を迎えた一昨年の春に、未曾有の出来事、東日本大震災を経験しました。

本来、進学や就職など夢と希望に満ちあふれ、私たちにとって人生の新たな旅立ちとなるべきはずの春でしたが、日本全体が大きな傷を負い、深い悲しみに包まれました。この大震災から2年近くの歳月が経ちますが、未だに復旧活動が続いています。震災・原発問題も収束しない中、日本の政治経済は今なお非常に厳しい状況が続いています。

震災や不況の印象ばかり強く残りますが、そんな中、面白い話題もありました。昨年5月には東京スカイツリーが開業し、とちまるショップでは栃木県の魅力が大大的にPRされています。金環日食の時には、多くの人が日食グラスをかざし、好奇心いっぱい空を見上げている光景がテレビのニュースで放映されました。夏に開催されたロンドンオリンピックでは日本人選手が大活躍。トップアスリートの姿は震災から立ち上がるうとする多くの日本人に勇気と感動を与えました。

さて、私たちが中学校を卒業してから、早、5年の月日が流れました。現在、私たちはそれぞれの人生を歩んでいます。学業に励んでいる人、働いている人、将来の道を模索している人、家庭を持っている人など、立場は実に様々です。成人と

なった今、より一層自分の言動に責任を持ちながら生活していかなければなりません。これからの人生、想像もできないような困難にぶつかり、悩み苦しむこともあるかもしれません。

しかしどんなときも、「自分ができる」という前向きな気持ちを持ち、勉学、仕事に取り組み、立派な人間を目指していきたいものです。私事になりますが、現在、保育士資格の取得に向けて勉強と実習を積み日々を過ごしています。子どもたちの人生にかかわるその職責の大きさを痛感しつつ、子どもたちの健やかな育ちを保育士として支えられる日がくるよう、夢の実現に向けて頑張っていこうと思います。

本日、郷土・壬生町で育った私たちがこうして集い、成人式を迎えられるのは、時には優しく、時には厳しく指導してくださった先生方、見守ってくださった地域の方々、私たちをずっと支えてくださった両親や家族、そして切磋琢磨して共に歩んできた仲間たちのおかげです。感謝の気持ちを忘れず精一杯努力していきたいと思っています。まだまだ未熟な私たちではありますが、これからもどうぞよろしく願っています。

最後になりますが、この式典を開催するにあたり、ご尽力くださいました皆様に、深く御礼申し上げます。

以上、簡単ではありますが、新成人を代表しまして、お礼のあいさつとさせていただきます。本日は誠にありがとうございます。



平成25年1月13日
新成人代表
中谷 尚人



中学生のボランティア



壬生町花の街づくりの会の皆さん



デマンドタクシー “みぶまる”のご利用案内

“みぶまる”で**快適・便利**、暮らしの交通！
上手に使って、お出掛けしましょう！

デマンドタクシー“みぶまる”は、1月9日より運行を開始いたしました。1月の利用は、1日平均15人という状況でした。主な利用は、約9割の方が通院で利用されております。デマンドタクシーは、通院を含め、買い物やお友達の家に遊びに行くなど、利用の目的は、様々であります。

子どもからお年寄りまで、登録すれば、どんなでもご利用できますので、お出掛けの際は、デマンドタクシー“みぶまる”をご利用ください。



デマンドタクシーキャラクター
みぶまる

利用料金	中学生以上300円 小学生100円 未就学児無料 ※お支払は、現金のみです。乗車の際に運転手にお渡しください。
運行日	毎週月～金曜日
運行便	午前の便（8、9、10、11、12時） 午後の便（1、2、3、4時）
運休日	土・日・祝日（年末年始12/29～1/3）
予約期限	利用予定日の1週間前から1時間前までです。 午前8、9時の便は、前日の午後5時までの予約となります。

みぶまる
予約受付センター

はーい いーみぶ

0282-81-1132

（予約受付時間
午前7時30分～
午後5時30分）

利用方法などの説明

利用方法などが分からない場合は、説明（10名以上の団体やグループ）にお伺いしますので、町総合政策課企画調整係（☎81-1813）へご連絡ください。地域の集会やイベントなどの開催に合わせて、説明を申し込まれるのがお勧めです。申し込みに関して、詳しくは、お知らせ版（2月23日号）をご覧ください。

利用実績等

平成25年1月（16日間）の利用実績等は、下記のとおりでした。町民の皆様が気軽に利用できる公共交通の構築に向けて、取り組んでまいります。

登録者数……………2,160人（1月末日現在）

利用人数……………244人（内訳 中学生以上243人 小学生1人）

運行便数……………158便



できることから始めよう、火災予防!

消すまでは 出ない行かない 離れない

春は降水量が少なく、空気が乾燥しており、強風が吹くといった気象条件のため、火災が発生したときの被害が大きくなりやすい傾向があります。

平成24年中に石橋地区消防組合管内（壬生町を含む1市2町）で発生した火災件数は38件（前年比8件減）であり、壬生町では7件（前年比8件減）発生しています。

壬生町における火災種別では、建物火災が6件で全体の85.7%と最も高く、火災による管内全体の損害額は、122,216千円となります。火災は貴重な財産ばかりでなく、尊い生命までも奪ってしまいます。くれぐれも火の元には十分気を付けてください。

住宅防火 いのちを守る 7つのポイント

3つの習慣

1 寝たばこは、絶対やめる。

布団で一服……。寝たばこによる火災が怖いのは、ちょうど寝入った頃に発生するからです。



2 ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。

暖房器具による火災の中で見逃せないのが、洗濯物を乾かす等の暖房以外の目的での使用によるものです。ストーブの上に落ちたりして、とても危険です。



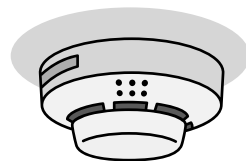
3 ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

ガスこんろの火に鍋をかけたまま、“ちょっとの間”と思って電話に出ている最中に、火事になってしまったケースが多々あります。

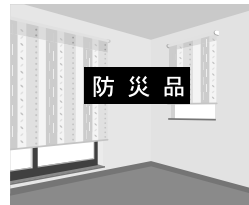


4つの対策

1 逃げ遅れを防ぐために、**住宅用火災警報器**を設置する。



2 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、**防災品**を使用する。



3 火災を小さいうちに消すために、**住宅用消火器等**を設置する。



4 お年寄りや身体の不自由な人を守るために、**隣近所の協力体制**をつくる。





国保だより

・ 国民健康保険の届出について



下記の事由により国民健康保険資格に変更が生じたときは、
町役場窓口もしくは出張所へ14日以内に必ず届出してください。

※印鑑(認印)と本人確認のできるもの(運転免許証等)を必ずお持ちください。

	事 由	手続きに必要なもの
国民健康保険に加入	他の市区町村から転入したとき	転出証明書
	職場の健康保険を喪失したとき	・健康保険資格喪失証明書 (被扶養者がいない場合は退職証明書でも可) ・年金証書(年金受給者の方)
国民健康保険を喪失	他の市区町村に転出するとき	国民健康保険証
	職場の健康保険に加入したとき	国民健康保険証と加入した社会保険証
そ の 他 届 出	壬生町内で転居したとき	国民健康保険証
	世帯主や世帯員に変更があったとき	国民健康保険証
	修学などのため他市区町村へ住所を変更するとき	国民健康保険証と在学証明書
	修学により壬生町国保を取得していた方が卒業・退学したとき	国民健康保険証と卒業証明書(卒業証書)・退学証明書など

※国民健康保険証を紛失したときは、印鑑と本人確認のできるもの(運転免許証等)を持参の上、ただちに保険証の再交付申請をしてください。

★壬生町国民健康保険の資格を喪失したときは、医療機関等で壬生町国民健康保険の保険証を絶対に使用しないでください。上記のとおり、保険証を返還のうえ届出いただきますようお願いいたします。

・ 70歳から74歳までの窓口自己負担割合について ・

医療機関窓口で支払う自己負担額の割合の2割への引き上げが、平成25年4月から、さらに1年間延長される予定です。

平成25年3月まで

1割負担



平成25年4月から平成26年3月まで

~~2割~~



1割負担

(1年間延長されます)

※新しい高齢受給者証は3月末までに郵送いたします。(1割負担の方のみ)

問合せ先

町民生部住民課国保年金係 ☎81-1832

平成25年度分 壬生町国民健康保険 人間ドック・脳ドック検診費用助成金 申込受付について

平成25年度分の助成をご希望の方は、下記により受付いたしますので、申請をお願いいたします。

一 斉 受 付	日 時	4月9日(火) 8:00から整理券配布 8:30から整理番号順に受付
	場 所	壬生町保健福祉センター ※一斉受付終了(12:00を予定)後の申請は、随時、役場本庁で受付いたします。
	持参して いただくもの	●壬生町国民健康保険証 ●印鑑(認印)

助成対象者	下記のすべての項目に該当される方
	① 壬生町国民健康保険に加入している被保険者
	② 検診時に年齢35歳以上75歳未満の方
	③ 壬生町国民健康保険税を完納している世帯に属する方 ※平成25年度特定健診を受診予定の方は対象外となりますのでご注意ください。



助 成 金 額	ドック助成の種類	コ ー ス	助 成 額
	人間ドック検診助成	日帰りコース	20,000円
		1泊2日コース	30,000円
	脳ドック検診助成		20,000円

◎検診医療機関及び検診日程につきましては、受付当日に会場でお知らせいたします。
また、申請書類等は会場に備え付けますので、当日会場でご記入いただきます。

問合せ先

町民生部健康福祉課健康増進係

☎81-1885

地域ナンバー1! 地域の話はコミュニティチャンネル ◆ 地上デジタル111ch(リモコンボタン11)・アナログ9ch

a uスマートフォンをお使いの方は

インターネット
ひかりギガ

+

ケーブル
プラス電話

利用料も通話料も 断然お得です!

※詳しくはお気軽にお問い合わせください。

栃木ケーブルテレビ



《今後の取材予定》 ※予告なく変更場合があります。ご了承下さい。

2/24(日) 公民館まつり(壬生中央公民館)

3/1(金) 壬生町教育文化功労者並びに児童生徒表彰式

CC9ニュース 月~金の夕方6時に放送

みなさんの地域へ取材に伺います。情報をお寄せください。

0120-25-1819 携帯電話・PHSからは 0282-25-1811



あなたの気になる年金記録 もう一度、ご確認を！

いまだ約2,200万件の持ち主が確認できていない記録が残っています。
あらためて、ご自身の年金記録に「もれ」や「誤り」があるのではとご心配のある方は、ご確認いただき、お近くの年金事務所等にご相談ください。

約9人に1人、年金記録が見つかっています		
若い頃に勤めていた記録が見つかった 例 年額98万円→234万円	結婚前の旧姓の記録が見つかった 例 年額43万円→154万円	名前の読み方が誤って登録されていた記録が見つかった 例 年額0円→137万円
こんな方はぜひ、ご確認を！ ☒ 転職が多い ☒ 姓(名字)が変わったことがある ☒ いろいろな名前の読み方がある		

年金記録の確認は「ねんきんネット」が簡単・便利！
ご家族の助けを受けて年金記録を発見した方もいらっしゃいます。

- いつでも最新の年金記録を確認できます！
「ねんきんネット」では時間を気にせず、24時間いつでも最新の年金記録を確認できます。
- 記録の「もれ」や「誤り」の発見が容易になります！
年金に加入されていない期間、標準報酬月額の大きな変動など、確認いただきたい記録が、わかりやすく表示されています。
- 平成25年1月末から、氏名や生年月日等を入力して、持ち主不明の記録の中に、ご自身の記録があるかどうか調べることができます。

問合せ先

ねんきん定期便・ねんきんネット専用ダイヤル ☎0570-058-555
※050または070から始まる電話でおかけになる場合 ☎03-6700-1144
[受付日時] 月～金曜日9:00～20:00 第2土曜日9:00～17:00
※祝日(第2土曜日を除く)、12月29日～1月3日はご利用になれません。



平成25年3月1日から 年金事務所内「協会けんぽ出張窓口」の統合・縮小



郵送による申請・届出手続きが増加し、出張窓口に来訪される方が減少傾向となっていることから、平成25年3月1日より、宇都宮西・宇都宮東年金事務所内協会けんぽ窓口を閉鎖し、栃木支部窓口と統合、大田原・今市の各年金事務所内協会けんぽ窓口については、隔日の開設に縮小させていただくことといたしました。

ご利用いただく加入者の皆さまには、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

★平成25年3月以降の「協会けんぽ出張窓口」状況

- ・宇都宮西年金事務所内「窓口」 → 閉鎖・支部窓口と統合
- ・宇都宮東年金事務所内「窓口」 → 閉鎖・支部窓口と統合
- ・栃木年金事務所内「窓口」 → 月曜日～金曜日
- ・大田原年金事務所内「窓口」 → 月・水・金曜日
- ・今市年金事務所内「窓口」 → 火・木曜日

※各窓口の営業時間は午前8時30分から午後5時15分までとなります。

より詳しい内容は

<http://www.kyoukaikenpo.or.jp/>
でご確認ください。
全国健康保険協会栃木支部
(協会けんぽ)

☎028-616-1691

「脳卒中にならないために、そして万が一、なった時のために」

町では、「栃木県脳卒中啓発プロジェクト」に参加し、脳卒中初期症状についての認知度を向上させるための啓発に集中的に取り組んでいます。

栃木県では男性、女性とも脳卒中の死亡率が高くなっています。

しかし、救急車利用率が少なく、発症から来院までの時間が遅いことが大きな問題となっています。脳卒中初期症状を早期に発見し受診できるようになっていただきたいと思います。今回は、脳卒中の原因と予防についてお伝えします。

どうすれば予防できるのでしょうか？

脳卒中の最大の原因は、動脈硬化です。動脈硬化を起こす原因（危険因子）として、高血圧、糖尿病、脂質異常症（コレステロールなどが高いこと）、肥満、喫煙、大量の飲酒などがあげられます。

どれも正しい生活習慣や適度の運動によって、予防ができます。これらの異常を早くを見つけるために、年1回の健康診断を受診し、健診で危険因子を指摘された場合は、必ずかかりつけの医師に相談してください。

脳卒中予防十か条

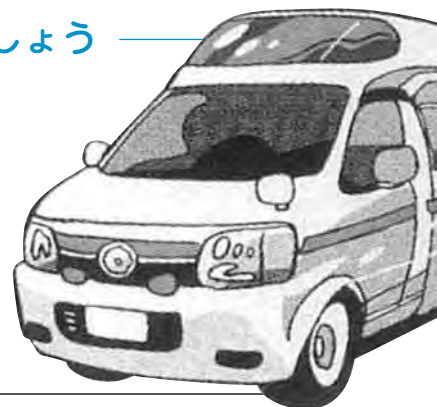
1. 手始めに **高血圧**から 治しましょう
2. **糖尿病** 放っておいたら くい残る
3. **不整脈** 見つかりしだい すぐ受診
4. **アルコール** 控えめは薬 過ぎれば毒
5. 予防には **タバコ**を止める 意志を持って
6. 高すぎる **コレステロール**も 見逃すな
7. お食事の **塩分・脂肪** 控えめに
8. 体力に 合った**運動** 続けよう
9. 万病の 引き金になる **太りすぎ**
10. **脳卒中** 起きたらすぐに 病院へ

脳卒中が疑われたらすぐに医師の診断を受けましょう

☎ ⇒ “119番”へ

◎脳卒中では以下のような症状が突然起こります

- 片方の手足・顔半分のマヒ・しびれが起こる（手足のみ、顔のみの場合もあります）
- ロレツが回らない、言葉が出ない、他人の言うことが理解できない
- 力はあるのに、立てない、歩けない、フラフラする
- 片方の目が見えない、モノが二つに見える、視野の半分がかかる
- 経験したことのない激しい頭痛がする



問合せ先

町民生部健康福祉課健康増進係 ☎81-1885

地元と共に まごころサービス

鈴木自動車販売グループ

ロータスクラブ壬生車検センター

鈴木自動車販売株式会社

壬生町安塚1170-6

TEL: (86)0798

FAX: (86)0903

新車・中古車販売 くるま市店

スズキ販売壬生

壬生町安塚793-18

TEL: (86)3188

FAX: (86)3172

オートサービス安塚給油所

スタンドスズキ

壬生町安塚874-3

TEL: (86)0386

FAX: (86)0368

サイクル&モーターショップ

鈴木輪業

壬生町安塚1935

TEL: (86)0012

FAX: (86)1356

フリーダイヤル 0120-12-0798

みんなで築こう人権の世紀

人権作文・人権ポスター原画・人権書道コンテスト

次世代を担う小・中学生が人権尊重の重

要性・必要性について理解を深めるとともに、

豊かな人権感覚を身に付けてもらうことを

目的に、宇都宮地方法務局・栃木県人権擁

護委員連合会・栃木人権擁護委員協議会では、

人権に関する作文やポスター原画・書道を

お願いしています。

中学生の人権作文、小学生の人権ポスタ

ー原画と人権書道コンテストで優秀な成績

を収めた児童・生徒は次のとおりです。

●中学生の人権作文

【最優秀賞】

あと一歩踏み出す勇氣

南犬飼中3年

小池 朝美

【優秀賞】

祖母が教えてくれたこと

南犬飼中3年

武藤 早紀

【奨励賞】

障害から生まれるもの

壬生中2年

若林 拓巳

●小学生の人権ポスター原画

【佳作】

安塚小2年

壬生小5年

平塚 青空
小島 瞬



壬生中央公民館での人権書道入選作品の展示風景

●小学生の人権書道

【最優秀賞】

壬生小3年

壬生北小5年

小泉 菜々子
菊地 理菜

【優秀賞】

壬生東小3年

安塚小4年

壬生小6年

壬生北小6年

宇賀 神彩愛
川俣 葵
青木 志穂
黒須 彩夏

【奨励賞】

稲葉小5年

藤井小6年

陸小6年

羽生田小6年

荒川 千尋
明石 ひなた
阿部 朱音
石川 大貴

犬を飼うには、登録などの

手続きが必要です

犬の登録は、飼い主の義務です

新しく犬の飼主になる場合、飼主は犬が家に来た日から30日以内に、(生後90日以内の子犬の場合は、生後90日を経過した日から30日以内に) 町生活環境課窓口で登録の手続きをしてください。

登録の際に交付される犬鑑札は、首輪等につけてください。

登録手数料 3,000円

狂犬病予防注射を受けさせましょう

犬に狂犬病予防注射を、毎年1回受けさせなければなりません。春と秋の集合注射会場や、最寄りの動物病院で狂犬病予防注射を実施すると、注射済票も併せて受け取ることができます。

最寄りの動物病院に注射済票がない場合には、獣医師が発行する狂犬病予防注射実施証明書を持参し、町生活環境課窓口で注射済票の交付申請の手続きをしてください。但し、子犬の場合は、生後91日以降に受けることとされています。

注射済みの犬に交付される注射済票は、首輪等につけてください。

・集合注射代金 3,300円(注射代金2,750円+済票交付手数料550円)
・動物病院での注射料金は、動物病院にお問い合わせください。

犬の登録事項が変わったとき

次の事項が変更となった場合には、町生活環境課窓口で変更の届け出が必要です。
・犬の所在地・犬の所有者・犬の所有者の氏名(婚姻等による氏名の変更)又は住所

壬生町で登録している犬が町外に引越したとき

転出先の市区町村役場で30日以内に変更の届出が必要です。壬生町で交付を受けた鑑札を担当課窓口を持参して手続きをしてください。

紛失した場合は、壬生町で再交付を受ける必要があります。

再交付手数料 1,600円

町外で登録している犬が壬生町に引越したとき

町生活環境課窓口で、30日以内に変更の届出をください。以前お住まいの市区町村役場で交付を受けた鑑札を必ず持参してください。

紛失した場合は、以前お住まいの市区町村役場で再交付を受けてから、鑑札を持参してください。

犬が死にたとき

犬の鑑札及び注射済票を添付して、町生活環境課窓口に出してってください。

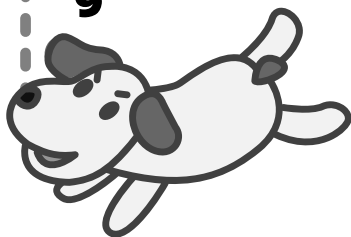
動物に関する相談は

次のような場合は、栃木県動物愛護指導センター(☎0281-68415458)にお問い合わせください。
・飼い犬が迷子になった場合
・負傷した犬や猫の保護
・咬傷事故等について

問合せ及び届出窓口

町民生部生活環境課環境係全係

☎81-1834



引っ越しの季節到来

各種届出もお願いいたします！

いよいよ引っ越しの季節到来です。進学や就職、転勤などで引っ越しをされる方は、必ず届出をしてください。詳しくは「くらしの便利帳」やホームページをご覧ください。お電話にてお問い合わせください。

各種届出のときは、**届出に来た方の本人確認書類**（免許証や保険証など）と**ご印鑑**が必要になります！

引っ越しの内容	届出の種類	届出の期間	注意事項
壬生町内で引っ越しをしたとき	転居届	引っ越しの日から 14日以内	
他市区町村から壬生町に引っ越しして来たとき	転入届	引っ越しの日から 14日以内	前市区町村の 転出証明書が 必須です
壬生町から他市区町村へ引っ越すとき	転出届	引っ越しする 予定の日の 前後 14日以内	

住民基本台帳カード、在留カード、特別永住者証明書をお持ちの方はお手続きの際必ずお持ちください。また、これらのカードをお持ちの方の**お手続きは役場本庁住民課**でお願いします。

※上記届出の際、その他関連する手続きが必要になることがありますので、**事前にお電話などでお問い合わせください。**

転校するとき

●**町内の学校間での転校**
転居届をする際に、転校前に在学していた学校の発行する「在学証明書」を持って手続きをしてください。

●**町外への転校**
在学していた学校の発行する「在学証明書」「教科書給与証明書」「日本体育・学校健康センターの加入に関する書類」を持って、転校先の市町村教育委員会ですべての手続きをしてください。

町外からの転校

転入届をする際に、転入前に在学していた学校が発行する「在学証明書」「教科書給与証明書」「日本体育・学校健康センターの加入に関する書類」を持って手続きをしてください。

問合せ先

町教育委員会
学校教育課学校教育係
☎81-1871

進学するとき

国民健康保険に加入されている方が、進学のため、他の市町村等に転出する場合、**引き続き壬生町の国保に加入すること**になりますので手続きをしてください。

必要なもの

・国民健康保険被保険者証
・在学証明書
・印鑑

問合せ先

町民生部住民課国保年金係
☎81-1836

手続き先

町民生部住民課
☎81-1824
稲葉出張所
☎82-1002
南大飼出張所
☎86-0004

問合せ先

町民生部住民課
☎81-1825

水道の閉栓手続きを忘れずに！



- 引っ越しの日が決まりましたら、前もって水道課へ閉栓の手続きをしてください。（使用者ご本人からの手続きは、お電話にてお受けしております。）ご連絡の際は、住所・氏名・引っ越し日時・引っ越し先をお知らせください。
- 引っ越しまでの水道料金（精算分）は、前回の検針日から引っ越しまでの使用量をもとに計算いたします。
- 連絡（閉栓の手続き）をいたしませんと、水道を使用されていなくても、引き続き料金がかかってしまいますので、必ず水道課へご連絡をお願いいたします。

問合せ先

町建設部水道課 ☎82-2260 （徴収事務受託者（株）日本ウォーターテックス）

約200名の町内中学生が地域活動で大活躍！

中学生の地域活動推進へのご支援 ありがとうございました

壬生町教育委員会では、平成24年4月より「中学生の地域活動推進計画」を開始し、中学生が地域社会で活躍できる機会の提供に取り組んできました。延べ200名の中学生が様々な機会に地域活動に参加し、中学生と地域住民が一体となったまちづくりを推進してきました。

【中学生へのアンケートより】



地域活動の中で地域の大人からかけられた言葉は何ですか？

「とても助かったよ」「ありがとう」「来年も一緒にやろうね」「一生懸命できたね」「また来てね」「君のおかげだよ」「ごくろうさま！」「さすが中学生！」「中学生がいると、頼もしい！」

→地域の方々からの温かな励ましの声は、中学生を勇気づけ大いに励ましたようです。次代の壬生町を担う中学生が、自己有用感・自己肯定感を高められるよう、地域の皆様による温かなかわりあい言葉かけを、今後ともよろしくお願いします。

地域活動に励んで良かったと思うことは何ですか？

「人の役に立てたこと」「活動が終わったときの達成感」「多くの笑顔が見られたこと」「大人の人に頼りにされること」「必要とされたこと（自己有用感）」「活動を通して友達が増えたこと」

→参加した中学生にとって、地域行事が「大切な居場所」のひとつになっていたことがよくわかります。中学生の社会参加を「ひとづくり」の場として高めていくためにも、中学生が活躍できる機会を今後も提供してまいりますよう、よろしくお願いします。



【壬生町健康ふくしまつり】

着ぐるみに入って来場者を出迎えました。



【壬生町ゆうがおマラソン大会】

10kmの部ランナーへの給水所を運営しました。



【地域活動に励んだ中学生の交流会】

壬生町への熱い思いをみんなでわかちあいました。

町が主催する行事以外に、自治会行事や地域団体行事においても、中学生が活躍する姿が見られました。機会を提供くださいました自治会関係者・地域団体関係者の皆様に御礼申し上げます。



統計調査員をしてみませんか！

統計調査の代表といえば「国勢調査」がありますが、その他にも毎年様々な統計調査が実施されています。壬生町では、国が実施する各種統計調査の調査活動にあたっていただく統計調査員を募集しています。興味のある方は、ご連絡ください。

☆今年度は、「**就業構造基本調査**」「**工業統計調査**」「**住宅・土地統計調査（単位区設定）**」がありました。

☆来年度は、「**住宅・土地統計調査**」「**工業統計調査**」があります。

○ 統計調査員の主な仕事

- 調査員事務説明会に出席
- 調査関係書類（名簿、地図など）の作成
- 調査対象者（世帯、会社等）への「調査票」の配付と記入依頼
- 「調査票」の回収及び点検
- 「調査票」の整理及び提出



○ 統計調査の依頼

- 町では、調査の規模により「必要な調査員の人数」、「調査対象となる区域」等に応じて、調査員登録者の中から依頼をします。
- 依頼方法は、町からの電話によります。

○ 担当する区域

- 担当していただく「調査区」は、徒歩または自転車での調査活動が可能と判断される範囲の中で決定します。

○ 統計調査員の身分

- 調査の都度任命される「**非常勤の公務員**」です。
- 任命期間は2か月程度です。

○ 報酬

- 報酬額は調査により異なりますが、おおむね3～4万円程度です。



☆統計調査員になりたい方、常時募集しています。

※ただし、20歳以上の町内在住の方で警察官、税務職員、選挙に関係のない方。

問合せ先 町経済部商工観光課統計係 ☎81-1846

介護でお悩みの方、お気軽にご相談ください

グループホーム 元気
☎28-6118
18名の入居施設です



ケアプランの
お手伝いします
☎82-9931



デイサービスセンター元気

☎82-9930

朝夕の送迎付き、一日楽しい時間をお過ごしください
要介護にならないための、予防教室も好評です

住み慣れた地域の中で、その人らしい生き方をいつまでも

♥社会福祉法人 敬和会♥



家庭で 不要になったパソコンは メーカーに直接回収を申し込みましょう

家庭での使用済パソコンを有益な資源として、再利用するために、平成15年10月1日から「資源有効利用促進法」にもとづいた“PCリサイクル”が実施されております。

この“PCリサイクル”により、鉄・銅・アルミ・プラスチックはもちろん、金・銀・コバルトのような希少金属まで、資源として再利用できます。この“PCリサイクル”は消費者の皆様とメーカー等が協力して次のように実施しています。

“PCリサイクル”の対象となる機器は、下記の通りです。

- ① デスクトップパソコン
- ② ノートパソコン
- ③ CRTディスプレイ（一体型パソコン含む）
- ④ 液晶ディスプレイ（一体型パソコン含む）

- ※1 ご購入時の標準添付品（マウス、キーボード、ケーブル等）も一緒に回収します。
- ※2 マニュアル、FD・CD-ROM等の記憶媒体、プリンタ等の周辺機器、ワープロ専用機、PDA（携帯情報端末）は対象となりません。

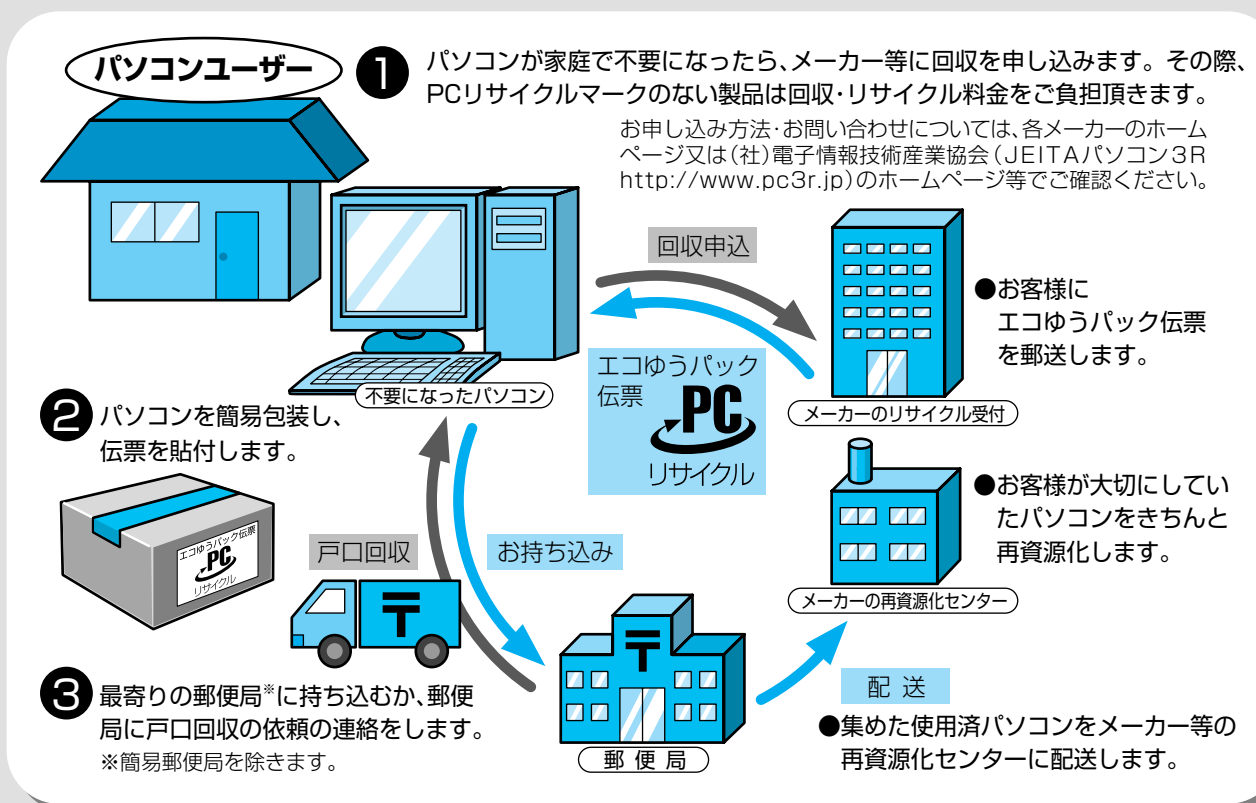
左記の機器が不要になりましたら、 下記のような手順で リサイクルを実施いたします。

- ① パソコンのメーカーに直接回収を申し込みます。
※ “PCリサイクル” 開始前に購入したものは、回収再資源化料金がかかります。
- ② パソコンを簡易梱包し、メーカーから送付されてくる“エコゆうパック伝票”を貼付します。
- ③ 最寄りの郵便局に持ち込むか、郵便局に戸口集荷を依頼します。
- ④ 集められた使用済パソコンは再資源化センターに配送され、再資源化されます。

なお、回収するメーカーがない場合や、メーカーが明らかでない場合は、有限責任中間法人 パソコン3R推進センター」が、有償で回収・再資源化します。

◎問合せ先 ●パソコンメーカー各社
●パソコン3R推進センター
☎03-5282-7685

URL <http://www.pc3r.jp/uketsuke.html>

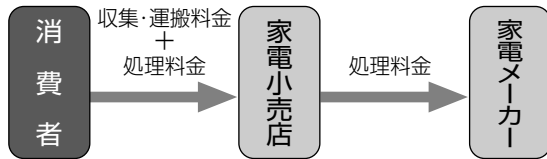


家電リサイクル対象器機に 液晶テレビ・プラズマテレビ、衣類乾燥機 が加わりました

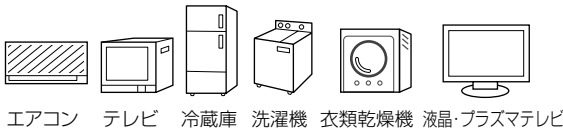


1 対象機器を買換える場合や 購入した小売店がわかっている場合

小売店に引取ってもらいます。その際に、処理料金（リサイクル料金と収集・運搬料金を小売店に支払います。



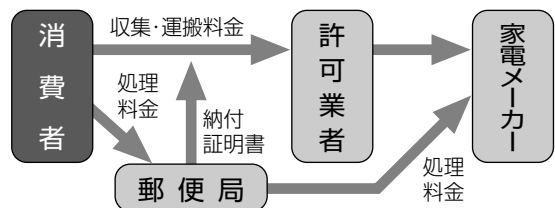
家電リサイクル法の対象機器



2 左記以外（買った小売店が不明、 通信販売で購入など）

壬生町一般廃棄物処理業許可業者（許可業者）に収集・運搬を依頼します。

その際、事前に最寄りの郵便局で処理料金（リサイクル料金）を（財）家電製品協会家電リサイクルセンター（RKC）に振込み、納付証明書を家電製品に添付します。許可業者には、収集・運搬料金のみを支払います。



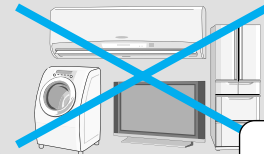
※許可業者につきましては、**下表に**掲載しています。

※エアコン、テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機を廃棄する場合は

処理料金（リサイクル料金）（消費税込） + 収集運搬料金 が必要となります。

注1 テレビ・冷蔵庫・洗濯機・エアコン・衣類乾燥機を
ごみステーションには絶対に出さないでください。

注2 テレビ・冷蔵庫・洗濯機・エアコン・衣類乾燥機は、
清掃センターでは取り扱いませんので、持ち込まないでください。



リサイクル料金は
清掃センターへ、
収集運搬料金は
下記業者へ
お問合せください。

壬生町一般廃棄物処理業許可業者一覧表（家電6品目収集運搬業者）

No.	業者名	住所	電話番号	No.	業者名	住所	電話番号	No.	業者名	住所	電話番号
1	株式会社大商	栃木市惣社町2181	0282(27) 8248	13	株式会社目黒商事	宇都宮市上野町6078-1	028(661) 5827	25	有限会社協栄技研	日光市木和田島2083-11	0288(26) 2648
2	企業組合とちぎ労働福祉事業団	宇都宮市西川田7-1-2	028(645) 5561	14	有限会社関東実行センター	小山市花垣町1-12-10	0285(23) 3026	26	栃木清掃サービス株式会社	栃木市片柳町2-32-4	0282(25) 1014
3	株式会社結南クリーンセンター	壬生町大字壬生3乙550-1	0282(33) 0101	15	オールサポート	宇都宮市雀の宮5-2-40	028(655) 2610	27	有限会社こみやさん	鹿沼市富岡92-2	0289(65) 5221
4	相良運輸株式会社	宇都宮市今宮4-5-36	028(684) 2100	16	有限会社高久建工	壬生町大字羽生田1733	0282(82) 9418	28	株式会社真田ジャパン	那須塩原市井口198-1	0287(36) 1148
5	有限会社大林環境サービス	下野市上古山8-5	0285(53) 5584	17	エイチエス株式会社	宇都宮市下荒針町3406-4	028(649) 3663	29	有限会社坂本商事	栃木市皆川城内町2989-4	0282(30) 1120
6	有限会社マルショー	壬生町大字安塚1857-1	0282(86) 5443	18	有限会社静井商会リサイクル	大平町西水代2534-1	0282(43) 8788	30	三正運輸株式会社	小山市扶桑1-8-17	0282(82) 4100
7	栃南産業株式会社	下野市下古山947	0285(53) 5557	19	株式会社県央資源総合リサイクル	下野市石橋693-8	0285(53) 5782	31	株式会社マックテック	宇都宮市針ヶ谷町685-4	0282(81) 0538
8	有限会社ミサキ商事	壬生町大字藤井1842	0282(82) 1776	20	野澤総業	宇都宮市下栗町1459-3	028(656) 1523	32	有限会社栃北興業	栃木市平柳町1-5-12	0282(27) 5336
9	戸崎商店	壬生町大字藤井1734	0282(82) 2542	21	有限会社セイゴウ	宇都宮市平出工業団地43-120	028(613) 3860	33	篠原運送店	壬生町大字藤井2438-6	0282(82) 7589
10	鈴運メンテック株式会社	宇都宮市鶴田町920-1	028(648) 6241	22	有限会社アタカサービス	宇都宮市石井町365-11	028(656) 6250	34	関東資源株式会社	真岡市荒町5218	0285(84) 1161
11	程塚商事株式会社	宇都宮市元今泉3-8-5	028(653) 5282	23	有限会社ファーストコーポレーション	宇都宮市満美穴町25	028(667) 5430	35	中川商事	宇都宮市石井町3413-63	028(656) 5586
12	いずみ産業株式会社	宇都宮市下平出町198-2	028(664) 1115	24	有限会社岸興業	栃木市野中町1381-11	0282(23) 5212	36	株式会社中日産業	壬生町大字安塚1716	0282(86) 3163

◎問合せ先 ●壬生町清掃センター ☎82-3424



年末の防犯特別警戒を実施



12月14日、年末年始の防犯特別警戒に合わせ、壬生町防犯組合連絡協議会（壬生・稲葉・南犬飼・睦地区防犯組合）では、事件事故を最小限にとどめられるよう、防犯診断や町内のスーパーマーケットやコンビニエンスストア9カ所での街頭啓発活動を実施し、多くの方へ周知しました。

平成24年度全国社会福祉協議会長表彰受賞

民生委員・児童委員の中川和江さんなか がわ かず えが、全国社会福祉大会において、全国社会福祉協議会長表彰を受賞され、12月19日、受賞の報告に町長室を訪れました。

この表彰は、15年以上の永きにわたり、民生委員・福祉委員の現職で、功績顕著な方に贈られるものです。



宇賀神裕子さんが栃木県女性農業士に



1月9日、栃木県公館で行われた平成24年度栃木県農業士・女性農業士・名誉農業士認定式において、本町の宇賀神裕子さんが栃木県女性農業士に認定されました。

宇賀神さんは、昭和57年の結婚を機に就農して以来、いちご及び水稻の栽培技術の研鑽を重ね、現在は経営主として更なる効率的な経営の実現を図っています。

また、平成10年から続けている母子保健推進委員としての活動のほか、さまざまな地域活動にも積極的に取り組んでおり、今後の活躍が大いに期待されます。

墓石・石工事
修理承ります

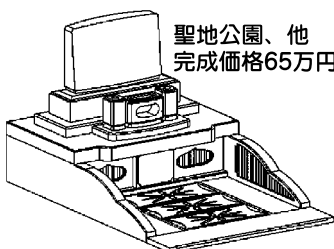
造園土木
草刈・伐採
スズメバチ駆除



お墓ディレクターにご相談下さい

(株)県南環境 TEL 82-6700

大師町25-5/展示場：小金井駅東



聖地公園、他
完成価格65万円～

《お任せください》

皆様の暮らしを守ります

- 壬生町水道施設維持管理業務
- 壬生町清掃センター焼却設備運転管理業務
- 農業集落排水処理施設各処理場巡回管理業務

○日本下水道協会賛助会員 ○日本下水道処理施設管理業協会会員 ○東京商工会議所会員

㊤セントラル工業株式会社

昭和49年2月設立 維持管理業全般 35年の実績

本社：〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南2-1-8 恵比須OTビル6階
栃木営業所：〒323-0807 栃木県小山市城東1-1-32-102



まちのわだい

なか や すえ と

中屋末人さんが毎日農業記録賞を受賞



農業への思いや取り組みをつづった「2012年（第40回）毎日農業記録賞」（毎日新聞社主催）の一般部門で、本町の中屋末人さんが最優秀賞（農林水産大臣賞）を受賞し、12月21日、町長を訪問しました。

中屋さんは有機栽培農園ベジファームの代表として農業経営を行う傍ら、農業委員としても地域農業の推進のために貢献されています。

くらしのセミナー「悪質商法」開催

1月12日、社会福祉法人せせらぎ会では、消費生活の中でも大きな問題となっている「悪質商法」についてのセミナーを開催しました。

当日は、「らくりん座」による悪質商法の劇を見学したほか、壬生町消費者友の会（栗原芳子会長）の会員による寸劇やビデオの上映、悪質商法にあった体験談の朗読、被害防止を替え歌にして参加者との合唱などを実施し、悪質商法や訪問販売等に遭わないよう意識の高揚を図りました。



栃木県統計大会



左から大橋さん、宇賀神さん、押久保さん

1月17日、栃木県総合文化センターにおいて、第50回栃木県統計大会が開催され、^{おしく ぼよしこ}押久保美子さんが栃木県知事表彰、^{う が しんゆつこ}宇賀神裕子さん・^{おおはしともみ}大橋有巳さんが栃木県統計協会名誉会長表彰を受賞されました。

それぞれ各種統計調査に従事され、統計調査の発展・推進に多大なる貢献をされています。

PR・イベントの専門会社です。

イベントは NCC

- 会場設営
- 各種まつり
- 記念式典
- 運動会
- ディナーショー
- ケータリングサービス
- 有名人講演会など

PRは NCC

- ポスター
- パンフレット・チラシ
- 記念品
- ビデオ・写真
- 看板・宣伝カー
- テレビ・ラジオ・新聞・雑誌など

家族が動画できる
ちびっ子イベントの決定版！
●ファミリーズ料
190,000円（税込通常価格）
80,000円

0287(23)4565代
株式会社 エヌ・シー・シー
<http://ncc-event.com>

町民の歌 CD 絶賛発売中

ご家族で覚えて歌おう！！



1枚 500円

なつかしのみぶ町政だより・広報みぶ縮刷版 販売中

①昭和34年～昭和52年

みぶ町政だより縮刷版 3,000円

②昭和53年～平成元年

広報みぶ縮刷版 3,000円

詳しくは

町総務部総合政策課情報広報係 ☎81-1814

第2回 新春書初め席書大会



1月5日、壬生中央公民館において、書初め席書大会実行委員会（委員長 谷田部龍峰氏）主催の第2回新春書初め席書大会が開催されました。壬生町在住在学の小中高校生46名が参加し、新春にふさわしく力強い書が披露されました。優良賞以上の方々は次のとおりです。（敬称略）

○特選

飯村 優花（壬生中2年）

○優良賞

奈良 美咲（壬生東小4年）

飯村 星哉（稲葉小5年）

○特別優良賞

佐々木彩花（安塚小3年）

田代 愛実（壬生東小5年）

大橋明香里（壬生小5年）

高橋 美嵐（壬生東小6年）

中川 凛音（南大飼中1年）

大山万里加（南大飼中1年）

菊地 真由（南大飼中2年）

○優良賞

廣澤 愛佳（壬生北小1年）

杉田 楓花（壬生小2年）

竹越ひより（壬生小3年）

岩本 彩（安塚小3年）

鈴木 梨花（壬生北小3年）

高橋 咲絢（壬生東小3年）

鳩山 彩乃（壬生小4年）

水本 絵麻（安塚小4年）

小平 笑華（壬生東小4年）

熊倉 花恋（安塚小5年）

菊地 理葉（壬生北小5年）

大坪舞衣子（壬生東小6年）

小平 琴巳（壬生東小6年）

黒須 彩夏（壬生北小6年）
齋藤 扇邑（壬生中2年）
大垣 海都（壬生中2年）
小田 晴香（壬生高2年）



地域の皆さんが学校環境づくり



睦小学校では、地元の六美町北部自治会の皆さんが、毎年、春に学校のフェンス際にマリーゴールドやブルーサルビアなどの苗を児童と一緒に植えてくださっています。

その際にフェンスの網が傷んでいるのを気にかけてくださっていた皆さんが、12月18日、フェンスの張り替えに協力してくださいました。車の接触により曲がってしまっていた支柱や、欠けたブロックもきれいに修繕されました。

教育・文化・スポーツの振興に取り組む

こんにちは！壬生町教育委員会です！

第34回

「認めあい 支えあう 男女共同参画のまちみぶ」を目指して VII

「男女（夫婦）の役割分担」について

昨年度、壬生町教育委員会で町民を対象に実施したアンケートによりますと

【男女の役割に対する考え方】について

Q「『男性は仕事、女性は家庭』という考え方がありますが、あなたの考えに最も近いものは？」

A「男女ともに仕事を持ち、家庭でも責任を分担する」 49・4 %
「男女の役割を固定しない」 25・6 %

【実際の夫婦の役割分担】について

Q「あなたの家庭において、夫婦の役割分担はどのようになっていますか？」

A「役割分担せず、仕事・家庭とも状況により対応している」 30・7 %
「夫婦ともに仕事、家庭のことは妻が主体となっている」 29・2 %
「夫は仕事、妻は家庭のことをしている」 23・5 %

【育児の役割分担】について

Q「男性（父親）と女性（母親）の育児の役割分担についてどのように思いますか？」

A「男性は時間の許す範囲内で育児参加すればよい」 55・9 %
「男性と女性が育児を分担して積極的に参加するのがよい」 34・1 %

アンケートから見えてくる「理想の男女（夫婦）像」は、「役割を男性・女性と固定せず、共に仕事をしながら、家庭では家事も育児も協力して生活する」ですが、実際は、まだまだ家事・育児における女性の負担は大きいようです。

男性だから、女性だからと役割を決めると、職場でも家庭でも無意識のうちに男女共に、重い負担になっていることがあります。できることをお互いに助け合って、思いやりのある社会になっていくということです。

みんなの広場



わが家のアイドル



は せ べ ゆ う と
長谷部悠斗ちゃん
(H22.2.9生)
(安塚南部)



た な か ひ な
田中陽菜ちゃん
(H24.2.7生)
(至宝町北)



た か く かい
高久權ちゃん
(H24.2.29生)
(下表町)



も り た い し ょ う
森田悠愛ちゃん
(H22.2.22生)
(至宝町北)



い い じ ま わ こ
飯島和香ちゃん
(H24.2.16生)
(中表町)



さ と う そ ら
佐藤澄空ちゃん
(H24.2.2生)
(安塚一)



し み づ し ゅ う た ろ う
清水柁太郎ちゃん
(H21.2.1生)
(上長田)

今回は4月生まれのアイドルを募集します。写真は掲載後にお返しいたします。

【締 切】 3月19日

【必要事項】 氏名(ふりがな)、保護者名、生年月日、電話番号

【申込方法】 必要事項を明記の上、役場総合政策課または稲葉・南犬飼出張所、子育て支援センターまで

【申 込 先】 町総務部総合政策課情報広報係
〒321-0292
壬生町通町12-22
Eメールアドレス
info@town.mibu.tochigi.jp

当時の記録をたどってみると、鹿沼城では敵方に反撃を加え、多くの敵を討ち取ったと記されています。しかし、どの城も兵力を小田原城に送り込み、残った兵も少なかったと考えられます。城主亡き後の城の運命も、最後は落城の時を迎えたと思います。

前回に続き、羽生田地区にある戦国時代に築かれた「羽生田城」について紹介します。下野国において戦国期の一大勢力を誇った壬生氏も、豊臣秀吉の小田原征伐により北条氏とその運命をともにしました。最後の城主壬生義雄は、小田原の地で亡くなったと言われています。城主亡き後、壬生氏の支城である鹿沼城、藤井城、そして羽生田城はどのような最後を迎えたのでしょうか。

『羽生田城』の落城と長塚古墳(3)

ふるさと再発見の旅

歴史民俗資料館だより



長塚古墳



羽生田城周辺地図

鉛の玉が出土しています。推測ではありますが、羽生田城の北にある小高い丘の長塚古墳は、当時北から攻めてくる敵方を防ぐための出城として改築された可能性が考えられ、長塚古墳においても最後の最後まで城を守るための戦いが行われたと考えられます。

いずれにしても、羽生田城は江戸時代を前に、歴史から消えていった城のようです。

問合せ先

歴史民俗資料館

☎ 0282-8218544

11名の放課後学習支援ボランティアが 中学生を支援!!

～放課後学習サポート事業～



壬生町教育委員会が主催する放課後学習サポート事業も8年目を迎えます。今年度は、壬生中・南犬飼中併せて約80名の中学3年生が参加。放課後の1時間を有効活用し、熱心に学習しています。

指導は、自らの経験やスキルを次代を担う子どもたちに伝えたい11名の地域住民（無償のボランティア）が担当。放課後の教室では、「勉強を教えてほしい」中学生と、「勉強を教えたい」ボランティアの皆さんとの交流をもとに、自習形式での学習が展開されています。

次世代の壬生町の担い手である中学生が、地域の皆様から温かな激励を受けながら学び育っていけるよう、今後とも本事業へのご支援をよろしくお願いします。



表紙の写真
第54回栃木県都市町対抗駅伝競走大会。
壬生町駅伝チームは最後まで懸命の走り
でタスキをつなぎました。

南犬飼中学生が 「年賀カード」で高齢者と心の交流

南犬飼中学校3年生が、生徒会福祉委員会主催による学年ボランティア活動で年賀カードを作成しました。

これは、地域の高齢者の方と交流を図ることにより、社会の一員としての自覚を高めることや、人生の先輩である高齢者の方に尊敬と感謝の気持ちを持ち、温かい人間愛の精神を深めることを目的としています。

年賀カードには、「寒い日が続きますがお体に気を付けてお過ごしください」などの温かいメッセージがかかれており、1月上旬に、在宅のひとり暮らし高齢者・高齢者世帯の方へ、町が社会福祉法人関記念栃の木会、町シルバー人材センターに委託して実施している配食サービスのお弁当に添えて届けられました。



陸小5年
よし ともや
葭葉 智也



陸小5年
よし だ めぐみ
吉田 恵



版画「似顔絵」

